第 55 回　未来医療臨床研究審査･評価委員会議事要旨

日　　時: 平成 22 年 3 月 30 日（火） ヒト幹細胞臨床研究審査委員会終了後

場　　所: 未来医療センター視聴覚セミナー室（外来中診棟 4 階）

出 席 者: 金倉委員長、大野委員、掛江委員、澤委員、後藤委員、朝野委員、中岡委員、
名井委員、山本委員

議　　題:

（審議事項）

1．第 54 回ヒト幹細胞臨床研究審査･評価委員会議事要旨確認 （資料 1）
修正点等の指摘はなく承認された。

2.「進行大腸癌、胃癌に対する HLA-24 拘束性 CEA ペプチドパルス樹状細胞を用いたワクチン療法」の実施体制（臨床研究責任者）の変更について（資料 2）
申請者により説明が行われ、審議の結果、実施計画書における研究分担医師１名の記載を削除した上で承認されることとなった。

3.「進行大腸癌、胃癌に対する HLA-24 拘束性 CEA ペプチドパルス樹状細胞を用いたワクチン療法」の実施状況報告並びに研究継続について（資料 3）
申請者により実施状況報告が行われ、審議の結果、研究継続が承認された。

（報告事項）

1.「胸部食道癌に対する樹状細胞局所注入を併用した術前免疫化学療法の安全性および有効性に関する臨床研究」での実施体制の変更に関する迅速審査結果についての報告（資料 4）
名井副センター長により報告が行われ、了承された。

2.「自家嗅粘膜移植による損傷脊髄機能再生法の開発」での実施体制の変更に関する迅速審査結果についての報告（資料 5）
名井副センター長により報告が行われた。大野委員より、実施計画書 15.1.同意説明と同意取得の項の一文について、以前の委員会において削除することとなっていたとの指摘があり、その部分を修正の上で承認されることとなった。

（その他）

1．臨床研究進捗状況について（資料 3）
名井副センター長により報告が行われ、了承された。

2．次回ヒト幹細胞臨床研究審査委員会の日程について
未定（第 12 回ヒト幹細胞臨床研究審査委員会終了後）

最後に平成 21 年度をもって委員長を辞任される金倉委員長より挨拶があった。
また、平成 21 年度をもって未来医療センターセンター長を退任する澤委員より挨拶があった。